指数テーブル使用方法

3. 脱着・取替指数

3-8. リヤバンパに関する指数(指数項目B410、B420)

(1) 対象部品

リヤバンパは、リヤバンパカバー、リヤバンパリインホースメント (以下リインホース) およびリヤバン パカバーに取付くリフレクタなどから構成されており、主にボルト・クリップで車体に取付けられています(図 1)。

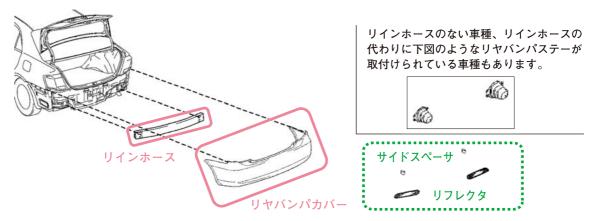


図1 リヤバンパの主な構成部品

(2) 作業範囲

指数にはリヤバンパの脱着作業と取替作業が設定されています。それぞれの作業範囲は次のとおりです。 ①リヤバンパカバー、リインホース脱着作業

脱着作業は、リヤバンパカバー、リインホースを車体から取外し、再度取付ける作業です(図 2)。

リヤライセンスプレートの脱着が必要な場合がありますが、本作業は封印が取付いているため法規上の点から指数には含みません(封印の取付かない軽自動車の場合はリヤライセンスプレートの脱着を含む)。

また、**リヤバンパカバー、リインホース**を取外した後にボデー側に残る部品の脱着は作業範囲に含まれ

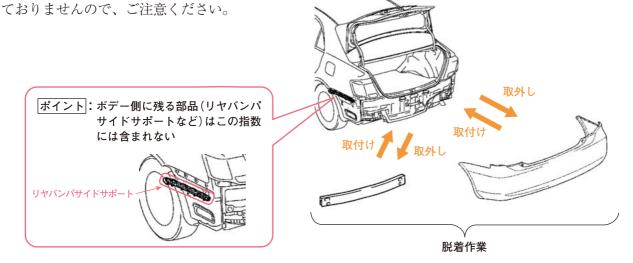


図2 リヤバンパカバー、リインホース脱着作業のイメージ

②リヤバンパカバー、リインホース取替作業

取替作業は、リヤバンパカバー、リインホースを車体から取外し、構成部品を新しいリヤバンパカバー、 リインホースに組替、再度車体に取付ける作業です。図3はリヤバンパカバーのみを取替える場合の作業 範囲を例示したものです。脱着作業同様、リヤバンパカバー、リインホースを取外した後にボデー側に残 る部品の脱着は作業範囲に含まれておりませんので、ご注意ください。

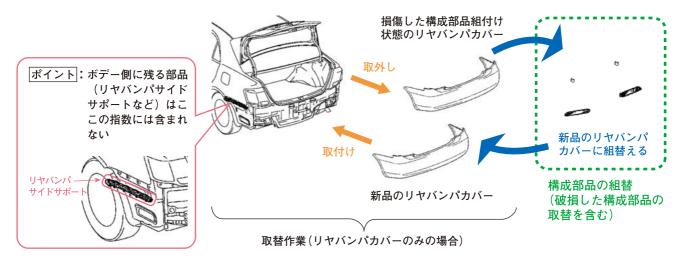


図3 リヤバンパカバー取替作業のイメージ

(3) 具体例

以上の基本的な考え方を基に、「ニッサン スカイライン V37 系」の指数テーブル「B420(2) リアバンパフェーシア、インナリアバンパセンタレインフォース取替」を例に、その内容を説明します。

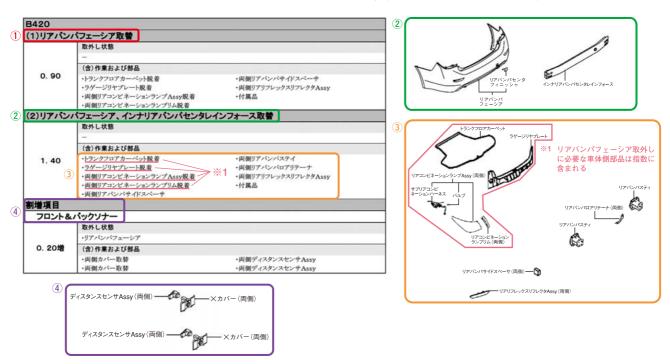


図4 ニッサンスカイライン V37系の指数テーブルと作業範囲

表 1 指数テーブル各欄の説明

図4の番号	説明
⑩②指数	指数作業項目として取替の作業が設定されています。 ①リアバンパフェーシアのみの取替作業 ②リアバンパフェーシアおよびインナリアバンパセンタレインフォースの取替作業が設定されています。
③ (含) 作業 および部品	指数では、作業上通常必要とされる部品を全て含み、それを記載しています。スカイライン V37系は、リアバンパフェーシアの取外しに左右リアコンビネーションランプAssyおよび室内側トリムの一部を先に取外す必要があり、これらの脱着作業は指数に含まれています(※1の部分)。 <含まれる主な作業> リアバンパの取外しに、リアコンビネーションランプおよび室内側トリムの脱着が必要な車種は、 これらの作業も指数に含まれています。
	〈ディーラオプションの取扱い〉 コーナセンサ、バックソナーセンサ、リアカメラなどがディーラオプションとして取付けられていることがあります。 ディーラオプションは指数の対象としておりませんので、オプションの内容をよく確認し、指数を適用してください。
④割増項目	フロント&バックソナーが取付けられている場合、指数に加算して使用します。 <割増項目が設定される場合> グレードや装備品の有無により発生する場合としない場合がある作業は、割増項目として指数を設定しています。

それでは、実際の仕様を想定し計算してみます。

<u>フロント&バックソナー付き</u>の仕様について、<u>リアバンパフェーシアを取替える</u>場合の指数は 1.10 に なります (図 5)。

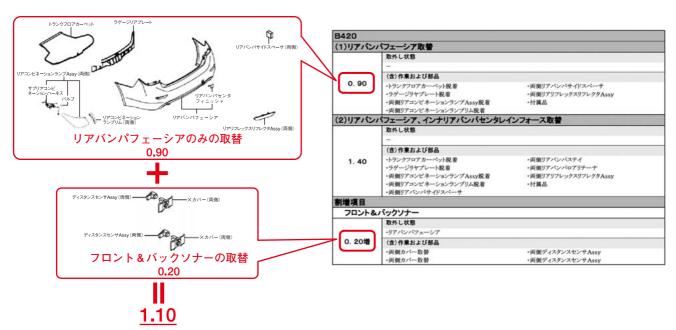


図5 ニッサン スカイライン V37 系 リアバンパフェーシア取替の指数テーブル使用例

3. おわりに

ニッサン スカイライン V37 系の指数テーブルを例に説明してきましたが、車種毎に構造が異なるため、 指数テーブルの内容が今回の説明とは異なる場合もあります。指数テーブルをご使用頂く際は、各車種の 構造と作業範囲を十分ご確認されることをお勧め致します。